

研 究 テ ー マ	訪問看護職員が行う医療処置看護の標準化およびその普及に関する研究
研 究 目 的	平成14年度に作成した「在宅療養支援のための医療処置管理看護プロトコール(以下プロトコール)」の実用化を促進するための体制整備に関する検討を目的とした
研 究 方 法	以下の5点について調査、分析、検討を行った 1) 医療処置単位のプロトコール冊子の作成 2) 訪問看護施設における施設内基準の作成に関するモデル事業の実施 3) 訪問看護師対象の講習会プログラム(案)の作成 4) 看護基礎教育における「プロトコール」教育プログラム(案)の作成 5) 『在宅療養支援のための医療処置管理看護プロトコール』を活用していくための地域における体制整備に関する検討
結 果 及 び 考 察	以下の5点の結果が示され、それぞれに今後の課題が残された 1) プロトコールの更なる推敲と、医師との協定の締結をはじめとする組織間調整の必要性 2) プロトコール普及のために演習を含む研修会と自己学習教材の作成の必要性 3) 看護学基礎教育への導入 4) 地域でプロトコールを活用するために地域ケアシステムや保健師活動との関係を検討する等の環境整備の必要性
研 究 助 成 金 名	平成13年度 厚生労働省老人保健事業推進費等補助金事業